



ねむろ

令和3年8月1日発行 第107号

社協だより

自分のこと、ペットのこと、大切な人へ…

想いを未来に託す エンディングノート



根室市社協の生活支援体制整備事業では、このほどエンディングノート「わたしのことまとめノート」を初めて作成いたしました。

新型コロナウイルス感染症予防のため、まだまだ自粛生活が続きますが、この機会に自分の人生を振り返り、これからの計画を立ててみませんか？詳しい内容は本誌6頁をご覧ください。

発行 社会福祉法人 根室市社会福祉協議会
根室市有磯町2丁目6番地 TEL 24-0381
印刷所 根室印刷株式会社



この「社協だより」は共同募金の助成金及び
社協会費を発行費用に充てております。

令和3年度 事業計画

基本方針(概要)

人口減少・少子高齢化が進み、地域社会が変容する中、地域の福祉ニーズは既存の社会福祉制度やサービスだけでは対応しきれないほど複雑・多様化してきています。今後こうした問題の解決のためには、地域共生社会の実現を目指し、行政や住民及び各組織等が連携し、福祉を通じたまちづくり全体を見据えた地域づくりを構築することが求められています。

本協議会では、住民が地域の生活課題を自らの問題として捉え、地域ぐるみで「ささえ合い・たすけ合い」を中心とした福祉活動を進めて行けるよう、これまで以上に、地域の福祉課題や生活課題に即応した福祉活動の開発・実践に取り組んでまいります。

介護サービスにおいては、制度改正など将来の見通しを注視するとともに、サービスの質の向上や介護人材の確保につとめ、地域において必要とされる介護サービスの維持と安定運営に取り組んでまいります。

昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策への対応については、介護保険事業の利用者の体調に留意するとともに、職員自らの体調管理と感染予防の対応を徹底し、各福祉事業の行事においてもその時の感染状況の把握につとめ、実施の可否を判断してまいります。

重点推進項目 6項目(一部抜粋)

1. 地域福祉・在宅福祉サービスの推進

- 地域の包括的な支援・サービス提供体制の整備を推進する地域包括ケアシステムの構築に向け、根室市や関係機関との連携強化を図り、研修会事業などを通して、人と人のつながりを強め、ともにささえ合い・たすけ合いの地域づくりを進めます。
- 生活支援コーディネーター（地域ささえあい推進員）事業では、集いや居場所づくりの支援、福祉ニーズと生活支援サービスのマッチング、地域活動への参加促進、地域の状況把握や関係機関の連携強化を目的として、「ふまねっと運動」、「みんなでサロン、誰でもサロン、いっしょにサロン」など、交流の場やサロンづくりのきっかけとなる事業を新型コロナウイルス感染症対策を徹底させながら実施し、地域における生活支援・介護予防サービスの提供体制の構築に向けた取り組みを行います。

2. ボランティア活動の推進

- 地域社会で生活する小中学校の児童・生徒を対象に、福祉のこころを育む事業として、ボランティア団体などの連携により、高齢者疑似体験、手話学習、車いす体験、アイマスク体験などの「ジュニアボランティア養成講座」を実施します。
- 災害発生時の多様なニーズに合わせて被災住民を支援する災害ボランティアセンターがセンターとして機能するように、「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」を今日の社会情勢に合うように継続的に見直しをいたします。また、行政や関係機関とのネットワークの構築と職員の危機管理機能の向上に努めます。

3. 福祉関係団体の活動支援と連携の強化

- 共同募金（赤い羽根募金・歳末たすけあい募金運動）に対する住民の理解を深めながら、共同募金運動に積極的に協力し、地域福祉活動を支える財源確保に努めます。
- 社会福祉関係団体などが、その機能を発揮し、その目的や役割を達成できるよう支援します。

4. 介護保険事業等の健全運営と介護人材の確保

- 介護保険法や障害者総合支援法などに基づく事業所として、在宅で介護などを必要とする方が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、訪問介護、訪問入浴介護、居宅介護支援や障害福祉サービスなどのサービスを適切に提供します。
- 介護保険事業の安定したサービス提供を継続するために、介護人材の確保と養成に努め、特に市内で代替サービスがない訪問入浴介護事業の介護職員、看護職員などの人材の確保については、根室市と協議の場を設け検討することとし、さらには専門職員の定着を図るための処遇改善などの方策を検討いたします。

5. 組織・活動体制の強化

- 地域における公益的な取り組みについて、北海道社協、地域の社会福祉法人などと連携し、それぞれの専門性などを活かした事業のあり方について検討を行います。
- 本協議会の喫緊の課題である福祉人材の確保・育成・定着と質の高いサービスの提供に向け、内部研修の実施と外部研修への自発的、積極的な参加を促すなど、役職員の基本的・専門的能力の向上に努めます。

6. 新型コロナウイルス感染拡大対策に向けた取り組み

- 職員の体調管理と日常的な感染予防対応を徹底いたします。
- 介護保険事業の利用者に対するサービス提供前の本人の体調の確認を必ず行い、状態の変化等がみられた場合は、サービス提供にあたっては訪問時間を可能な限り短くするなど、感染防止策を徹底いたします。

令和3年度事業計画につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、一部事業活動の中止または見直しを行う可能性がありますので、ご理解の程よろしくお願いいたします。

「令和3年度事業計画」は、根室市社協のホームページで公開しております。
ホームページアドレス <http://nemuroshakyo.or.jp>

根室市社会福祉協議会役員並びに評議員のご紹介

令和3年6月8日の評議員選任・解任委員会において、本会評議員の選任決議が行われ、評議員18名が選任されました。また、6月23日の令和3年度定時評議員会において、本会役員の選任決議が行われ、本会理事11名、監事2名が選任されました。同日に開催された令和3年度第2回理事会において、本会会長に長谷川俊輔氏、副会長に丸山マサル氏、近松正吾氏が選定されました。なお、6月23日をもちまして、平成28年9月より本会会長を務めてきた北村舜誠氏が、本会会長を退任されました。

この度の役員並びに評議員の改選において、退任された皆様におかれましては、多年にわたり根室市社協の事業運営等に多大なるご尽力をいただき誠にありがとうございました。



社会福祉法人 根室市社会福祉協議会 前会長 北村 舜誠 退任挨拶

このたび、6月23日をもちまして、根室市社会福祉協議会会長を任期満了に伴い退任させていただきました。

在任中は公私にわたり、皆様に多大なご協力、ご指導を賜りましたことに厚くお礼を申し上げます。また、市民の皆様には日頃より福祉に対する深いご理解とご支援を賜り心より感謝申し上げます。

今後も長谷川新会長のもと、根室市社会福祉協議会の発展と地域福祉の推進のために、皆様からの一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げまして、退任のご挨拶とさせていただきます。



社会福祉法人 根室市社会福祉協議会 会長 長谷川 俊輔 就任挨拶

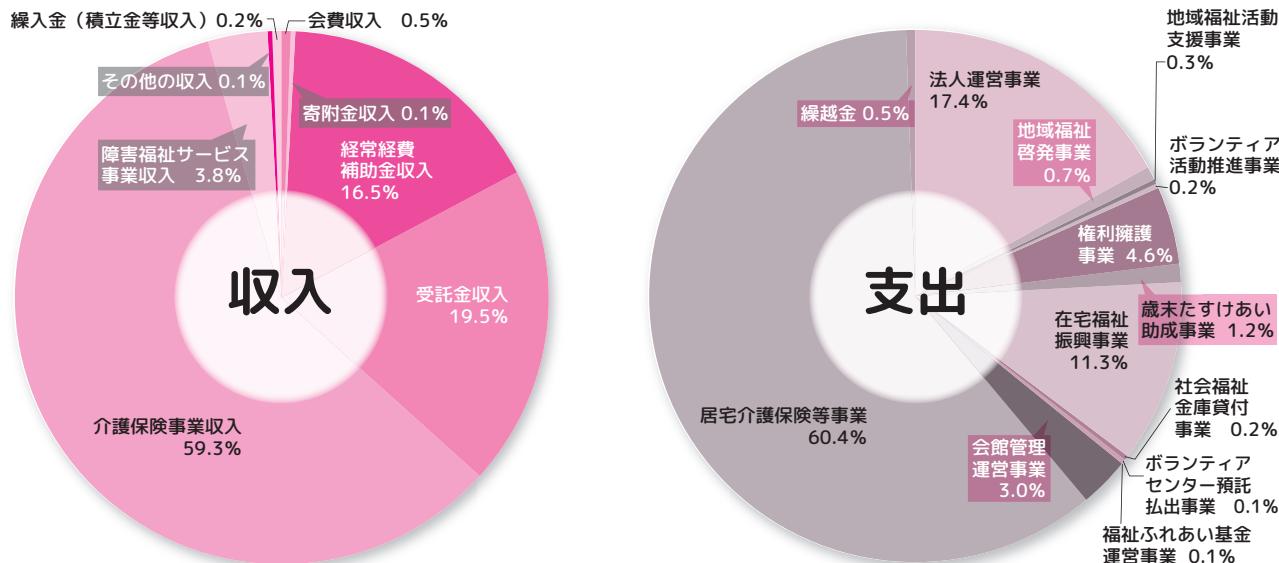
このたび、6月23日付けで北村舜誠前会長の後を受けて、根室市社会福祉協議会会長に就任いたしました。

今日、新型コロナウイルス感染症拡大の影響や少子・高齢化社会の進行に伴い、地域社会を取り巻く環境は大きく変化しております。根室市社会福祉協議会は、根室市における地域福祉の中核的な役割を担い、誰もが地域で安心して暮らすことができる地域共生社会の実現を目指して、最善の努力をいたす所存でございます。

今後とも皆様からのご支援とご協力を心からお願いいたします。就任のご挨拶とさせていただきます。

評議員	監事	理事	副会長	会長	長谷川 俊輔	根室市社協役員並びに 評議員の紹介 (順不同・敬称略)
福嶌下	寒河江	石田	西岡	吉橋	藤上	高織川菅上
中江	美枝	田内	岡内	根野	村原	遠藤
寒川	昌勝	岡田	岡田	岡田	高津	高澤
秀司	秀樹	内野	内野	児	細井	細井
弘子	弘子	元征	吉児	吉洋	長谷川	長谷川
美治	美治	敏勝	田原	三敏	森淀川	森淀川
エ	エ	祐勝	原野	一秀	宮谷坂下	宮谷坂下
正章	正章	英勝	野原	優一	内竹内	内竹内
正吾	正吾	芳俊	俊一	直彦	マ内	丸山
正吾	正吾	敬秀	秀一	英二	マ内	マサル
正吾	正吾	亮一	一	榮子	マツエ	マサル
正吾	正吾	利明	理一	理一	俊輔	俊輔
正吾	正吾	恒巳	正吾	正吾		

令和3年度 社会福祉事業収支予算



令和3年度社会福祉事業会計収支予算額は、2億0,575万6千円で計上しております。

令和2年度根室市社会 事業報告

社協事業への皆様のご支援

『会議の開催』並びに『外部研修』参加状況

- 『理事会』を3回、『評議員会』を3回開催しました。
- 『内部監査』を4回実施しました。
- 福祉サービスの質の向上、役職員の資質向上を図るため、各種会議・研修等にオンラインを活用し参加しました。

地域福祉・在宅福祉サービスの推進状況

- 『令和2年度支え合いを広げる地域づくり研修会』開催
：令和2年11月14日に根室市福祉会館において、北海道総合福祉研究センターの五十嵐理事長を講師に招き、「書き書きボランティア～あなたのライフヒストリーを書き留めます～」をテーマにした研修会を開催しました。
- 『生活支援体制整備事業【受託事業】』
：住民団体やボランティア、老人クラブ、民間企業等の地域の多様な機関・団体と連携を図り、ふまねっと運動の推進、「根室市高齢者暮らしのお役立ち情報」や広報誌の発行等を通じて、地域住民主体によるささえあいの地域づくりを促進させました。
- 『外出支援サービス事業【受託事業】』
：歩行が困難な利用者（実人数）127人に自宅から病院等へ延べ766回の送迎を行いました。
- 『仕事・暮らしサポート事業（生活困窮者自立支援）【受託事業】』
：生活に困りごとや不安を抱える方等を対象に新規相談者57件を支援し、相談ケース17件の初回支援プラン・再支援プランを作成しました。
- 『歩行用補助杖・車いすの貸出』
：概ね65歳以上の歩行が困難な方を対象に、歩行用補助杖23本、車いすを延べ79回貸出しました。
- 『歳末義援金助成事業』
：歳末義援金助成として、対象72世帯に112万円を助成しました。その他、図書カード配布助成、歳末たすけあい介護応援用品支給助成、入学支援金贈呈助成を実施しました。
- 『生活福祉資金貸付事業の実施【受託事業】』
：他の貸付制度が利用できない障がい世帯、高齢世帯、低所得世帯、失業世帯等へ各種資金の貸付を行い世帯の自立を支援しております。令和2年度は新型コロナウィルス感染症により影響を受けた世帯を対象に、北海道社協等の貸付窓口として緊急小口資金と総合支援資金の特例貸付を実施しました。

組織・活動体制の強化状況

- 『社協だより』と『ボランティア情報通信』の発行
：根室市社協で実施している各種福祉活動や暮らしに役立つ福祉情報をご紹介するため、3月・7月・11月の年3回発行しました。
- 『根室市福祉会館の利用状況』
：福祉団体等延べ661件、3,919名に会議・研修等に福祉会館の各室を利用させていただきました。

ボランティア活動の推進状況

- 『ボランティアセンターへの物品の預託及び払出』
：個人・町会等より38件の物品預託がありました。物品は市内の学校や福祉施設などに寄贈され、有効に活用されました。
- 『ジュニアボランティア養成講座』で使用する福祉用具の貸出
：令和2年度は、新型コロナウィルス感染症の感染予防の観点から出前講座は中止し、養成講座で使用している車いすやアイマスクを市内の小中学校へ貸し出しました。
- 『災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル策定』
：大規模災害が発生した際に、災害ボランティアの活動拠点である「根室市災害ボランティアセンター」の設置について、市と連携・協議し、「災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル」を策定しました。

福祉関係団体等の活動支援と連携の強化状況

- 『赤い羽根共同募金運動』への協力
：10月1日から12月31日まで実施。皆さまのご協力により、総額240万5円の寄附が集まり、市内及び全道の福祉に役立てられました。
- 『歳末たすけあい運動』への協力
：12月1日から12月31日まで実施。総額152万2千円の寄附が集まり、市内の生活困窮世帯への支援に役立てられました。
- 『戦災殉難者・無縁物故者追悼法要』の実施
：7月15日に西浜墓地内無縁精靈塔前にて追悼法要が執り行われ、僧侶の読経の中、参列者が焼香を行い戦災殉難者並びに無縁物故者のご冥福をお祈りました。

介護保険事業等の健全経営状況

- 『訪問介護（訪問型サービス）事業』
：要介護認定を受けた要介護・要支援者の自宅にホームヘルパーが訪問し、排泄・入浴介助などの身体介護や掃除・調理などの生活援助を行いました。
- 『訪問入浴介護（予防訪問入浴介護）事業』
：自力で自宅のお風呂に入ることが困難な方などの自宅に訪問入浴車で伺い、簡易浴槽を利用して自宅で気持ち良く入浴していただけるよう支援いたしました。
なお、事業休止期間中は、特別養護老人ホームはまなす園様のご協力により、根室市からの委託事業として通所入浴サービスを実施しました。
- 『居宅介護支援事業』
：要介護認定の申請手続きの代行や要介護・要支援者に対するケアプランの作成などを通じて、介護保険サービスの利用の提案や調整を行なながら、在宅で安心して生活できるよう支援いたしました。

根室市社協では、このページで紹介した事業活動以外にも、皆さまが地域で安心して暮らしていただけるようにいろいろな事業活動に取り組んでおります。今後も皆さまのご支援とご協力をお願いいたします。
また、令和2年度は新型コロナウィルス感染症の影響により、当初計画していた福祉・介護サービスや行事について、中止や見直しをさせていただいております。

「令和2年度事業報告」は、根室市社協のホームページで公開しております。ホームページアドレス <http://nemuroshakyo.or.jp>

福祉協議会の決算状況

ご協力ありがとうございました

社会福祉事業収支決算

資金収支計算書

(単位:円)

収入の部	科 目	決算額	内 容
	会費収入	537,000	個人・特別・法人会員からの会費
	寄附金収入	2,626,576	寄附件数11件
	経常経費補助金収入	34,837,295	人件費等の補助
	受託金収入	40,774,985	各種事業受託金
	介護保険事業収入	119,486,939	介護保険3事業の介護報酬
	障害福祉サービス等事業収入	7,490,980	障害福祉サービス等報酬
	その他の収入	893,365	預金利息等
	施設整備等補助金収入	929,000	介護機器支援事業補助金
積立預金取崩収入		12,508,829	設備等整備積立金取崩等
収入合計		220,084,969	

支出の部	科 目	決算額	内 容
	人件費支出	170,352,229	職員の人件費
	事業費支出	16,784,964	各事業の事業経費
	事務費支出	15,791,597	各事業の事務経費
	共同募金助成事業支出	2,541,295	歳末義援金助成等
	助成金支出	329,300	各福祉団体への助成
	固定資産取得支出及び繰入支出	1,876,600	介護ソフト固定資産計上
	積立預金積立支出	4,358,106	各種積立等
	支 出 合 計	212,034,091	
当期資金収支差額合計(收支差額)		8,050,878	
前期末支払資金残高(前年度繰越分)		50,529,779	
当期末支払資金残高(次年度繰越分)		58,580,657	

貸借対照表

(単位:円)

【資産の部】		【負債の部】	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	76,098,301	【流動負債】	17,517,644
現金預金	42,164,905	事業未払金	13,496,568
事業未収金	32,985,926	職員預り金	4,016,076
未収補助金	929,000	前受収益	5,000
仮払金	18,470		
【固定資産】	132,720,342	【固定負債】	9,656,407
【基本財産】	1,000,000	【退職給付引当金】	9,656,407
定期預金	1,000,000	負債の部合計	27,174,051
【その他の固定資産】	131,720,342	純資産の部	
車輌運搬具	1,975,648	【基本金】	1,000,000
器具及び備品	554,765	第1号基本金	1,000,000
ソフトウェア	1,814,048	【国庫補助金等特別積立金】	1,177,426
退職給付引当資産	9,656,407	【その他の積立金】	117,707,064
設備等整備積立資産	7,583,101	設備等整備積立金	7,583,101
介護保険経営安定化資金積立資産	54,213,203	介護保険経営安定化資金積立金	54,213,203
災害積立資産	296,067	災害積立金	296,067
ふれあい交流会事業積立資産	728,414	ふれあい交流会積立金	728,414
事業振興基金積立資産	45,028,333	事業振興基金積立金	45,028,333
福祉ふれあい基金積立資産	9,857,946	福祉ふれあい基金積立金	9,857,946
リサイクル預託金	12,410	【次期繰越活動増減差額】	61,760,102
		(うち、当期活動増減差額)	5,399,571
資産の部合計	208,818,643	純資産の部合計	181,644,592
		負債及び純資産の部合計	208,818,643

財産目録

(単位:円)

【資産の部】		【負債の部】	
科 目	金 額	科 目	金 額
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金預金	42,164,905	事業未払金	13,496,568
事業未収金	32,985,926	事務費	680,423
未収補助金	929,000	事業費	1,056,620
仮払金	18,470	人件費	10,851,471
流動資産合計	76,098,301	拠点区分間繰入金	908,054
2. 固定資産		職員預り金	4,016,076
(1)基本財産	1,000,000	前受金	5,000
		流動負債合計	17,517,644
基本財産合計	1,000,000	2. 固定負債	
(2)その他の固定資産		退職給付引当金	9,656,407
車輌運搬具	1,975,648	車輌運搬具	1,975,648
器具及び備品	554,765	器具及び備品	554,765
ソフトウェア	1,814,048	ソフトウェア	1,814,048
退職給付引当資産	9,656,407	退職給付引当資産	9,656,407
設備等整備積立資産	7,583,101	設備等整備積立資産	7,583,101
介護保険経営安定化資金積立資産	54,213,203	介護保険経営安定化資金積立資産	54,213,203
災害積立資産	296,067	災害積立資産	296,067
ふれあい交流会事業積立資産	728,414	ふれあい交流会事業積立資産	728,414
事業振興基金積立資産	45,028,333	事業振興基金積立資産	45,028,333
福祉ふれあい基金積立資産	9,857,946	福祉ふれあい基金積立資産	9,857,946
リサイクル預託金	12,410	リサイクル預託金	12,410
その他の固定資産合計	131,720,342		
固定資産合計	132,720,342	負債合計	27,174,051
資産合計	208,818,643	差引純資産	181,644,592

※その他、「計算書類に対する注記」等の詳細については、根室市社協事務局において開示しております。
また、ホームページにも掲載しております。

■根室市社協のホームページアドレス <http://nemuroshakyo.or.jp>



～大切な人にメッセージを残すエンディングノート～ 『わたしのことまとめノート』を無料配布いたします！

根室市社協は、高齢者のペット問題をきっかけに『わたしのことまとめノート』(A5版、横中綴じ、フルカラー、20ページ、500部)を発行いたしました。生きがいや癒しになるペットを家族の一員として迎えるご家庭が増えていますが、高齢になり家族構成も変わってくると「世話ができなくなった」「預け先がないので入院できない」など、さまざまな問題も起きます。

根室市社協の生活支援体制整備事業は昨年12月、居宅介護支援事業所のケアマネジャーと民生委員児童委員を対象に、「高齢者のペットに関するアンケート」を実施いたしました。その中で「ペットの将来について（預け先や里親探し）何かに記載しておいて欲しい」という意見が幾つも寄せられました。

そこで、貴重な意見を形にしようと医療や健康、介護などのほかペットに関することや、里親探しに協力してくれる根室振興局の「犬猫の飼い主探しノート」事業を掲載した『わたしのことまとめノート』を作成いたしました。

また、このノートに記入することで、これまでの自分の歩みを振り返り“大切なこと”に気付ける良い機会になるのではと考えました。まずは気になったページから、メモを取るような気軽さで利用していただけたらと思います。

※市民の中でペット問題に関心がある人、活動している人など、私たちと一緒に考えてくださる方がおりましたら根室市社協までご連絡ください。



- ★『わたしのことまとめノート』配布場所
- ・市役所介護福祉課
 - ・根室振興局1階ロビー
 - ・根室市社協・高齢者サロン
 - ・老人福祉センター
 - ・図書館
 - ・小林動物病院
 - ・ドックサロンパピィ
 - ・トリミングハウスノーティティル

◆『わたしのことまとめノート』及び高齢者のペット問題に関するお問い合わせ先

根室市有磯町2丁目6番地 根室市社会福祉協議会（生活支援体制整備事業）担当：林 栄子、佐藤 直美
電話：24-0381 FAX：24-0551

■■■■■ ■根室市ふまねっとマップを作成しました ■■■■■

■市内で定期的にふまねっと運動を行っている町会や老人クラブ、サークルなどの活動をまとめ地図化したもので、根室市社会福祉協議会のホームページに掲載しています。

■根室市社会福祉協議会のホームページアドレスは
<http://nemuroshakyo.or.jp>
(QRコード) →

※内容は随時更新しています。掲載以外の活動会場をご存知の方はお知らせください。



『社協会員会費』への ご協力をお願いいたします



根室市社協では、皆さまが住み慣れた地域で安心して暮らしていただけるよう、さまざまな地域福祉・在宅福祉サービスを実施しております。

皆さまから社協の会員として納めていただいた会員会費は、根室市社協が実施する福祉サービスの大切な財源になっております。

根室市社協では、隨時社協会員を募集しておりますので、皆さまからのあたたかいご協力とご理解をよろしくお願ひいたします。



会員年会費について

- 個人会員（個人の皆さま）
1,000円以上（1口）
- 特別会員（福祉施設団体等）
2,000円以上（1口）
- 法人会員（企業、事業所等）
3,000円以上（1口）

【社協会員会費に関するお問い合わせ先】根室市社会福祉協議会 電話：24-0381 FAX：24-0551

在宅介護に関するご相談は こちらへお問い合わせください



居宅介護支援事業所『ケアサービスセンターしゃきょう』

介護支援専門員（ケアマネージャー）が要介護認定を受けた利用者と、その家族の希望や生活状況を伺いながら、住み慣れた自宅での生活を継続できるよう、在宅生活を支援しています。

サービス内容 の一例

- 介護保険サービスの利用相談
- ケアプランの作成
- 要介護認定の申請代行手続き
- 各種サービスの調整 など



指定訪問介護事業所

訪問介護員（ホームヘルパー）が要介護・要支援認定を受けた方や、総合支援事業の対象者の自宅に訪問し、身体介護や生活援助、その他生活に関する相談や助言など、利用者の望む生活を営む事ができるよう支援しています。

サービス内容 の一例

- 身体介護 食事・排泄・入浴介護
- 生活援助 調理・掃除・洗濯 など



指定訪問入浴介護事業所

要介護・要支援認定を受けた方の中で、自宅の浴槽で入浴する事が困難な方を対象に、訪問入浴介護員・看護師が訪問し、簡易浴槽を使って安全かつ、負担が少ない、気持ちの良い入浴ができるよう支援しています。

サービス内容 の一例

- 看護師による入浴前・入浴後の血圧や体温の測定、体調確認
- 入浴時の洗身や洗髪
- 必要な処置 など

◆新任職員紹介

訪問入浴看護師の『小平 和子』です

訪問入浴が地域の皆さんに愛され、期待されている事をひしひしと感じています。今後ともご利用者さま、ご家族さまに安心して入浴をご利用いただけますよう努めてまいりますので、宜しくお願ひいたします。



『ねむろ日常生活サポートセンター』の 相談支援員を募集しています！

◆雇用形態：嘱託職員

◆仕事の内容：さまざまな理由により経済的に困っている方（「なかなか仕事に就くことができない」、「借金や滞納があり家計のやりくりが難しい」など）に対して、相談支援員が自立支援を目的に問題解決に向けた支援を行います。

◆就業時間：午前8時50分～午後5時20分（うち休憩時間60分）

◆賃金等：171,000円～247,600円 ※各種手当有り ※昇給有り ※社会保険完備

◆休日：土曜日・日曜日・祝祭日・年末年始 ※週休2日制

◆必要な資格、経験：

- ・普通自動車免許（必須）
- ・パソコン（ワード・エクセル）の基本操作（必須）

※福祉関係の業務経験、福祉関係資格があれば尚可

※その他、詳細については、気軽にお問い合わせください。

【相談支援員募集に関するお問い合わせ先】根室市社会福祉協議会 電話：24-0381 FAX：24-0551

ボランティア情報通信

No.57

根室市ボランティアセンター TEL 24-0381 FAX 24-0551

～ジュニアボランティア養成講座の開催について～

福祉・ボランティアについての意識を持ち、助け合い、共に生きることの大切さを学んでいただくため、出前型体験講座を実施します。費用は無料です。

アイマスク体験・車イス体験

対象：市内の各小中学校（小学校は3年生以上）

実施期間：令和4年3月中旬まで

実施方法：総合的な学習の時間などに、学校へ社協職員が講師として訪問

申込方法：希望する日の1か月前までに希望する内容を申込書に記入し、

申込先へメール、またはFAXを送信



手話の学習

対象：市内の各小中学校
(小学校は3年生以上)

実施期間：令和3年12月17日まで

実施方法：市内の団体へ依頼し、講師
が学校に訪問

申込方法：希望する日の2か月前まで
に申込書に記入し、申込先
へメール、またはFAXを
送信



初災害ボランティア

対象：市内の各小中学校
(小学校は5年生以上)

実施期間：令和3年9月～令和4年3月まで

実施方法：災害ボランティアセンター担当職員によ
る座学

実施時間：2时限以上

申込方法：希望する日の1か月前までに申込書に記
入し、申込先へメール、またはFAXを
送信

申込書：根室市社会福祉協議会ホームページ (<http://nemuroshakyo.or.jp>) の「資料申請書類ダウンロード」
から。

申込先：〒087-0008 根室市有磯町2丁目6番地（根室市福祉会館内）根室市ボランティアセンター

電話：24-0381 FAX：24-0551 E-mail : nemu-vc@yacht.ocn.ne.jp

収集ボランティアについて

★ペットボトルキャップと牛乳パックについて

収集機関が“社会福祉法人 希望の家”となっています。「社協だより」に氏名の掲載を希望される方は、専用の用紙へ記入をお願いします。

※直接希望の家まで持参出来ない方は、根室市ボランティアセンターでもお預かりします。



★リングプル回収活動に参加してみませんか

皆さまから寄せられたリングプルは、専門の業者に発送します。700キロで車イス1台に交換となり、市内の福祉・介護施設、病院等に寄贈します。詳しい仕組みについてご説明しますので、社会貢献の一環として企業や町会、学校等で回収活動に興味のある団体は気軽にご連絡ください。

多くの方々のご寄附に感謝いたします

令和3年2月1日から5月31日までに皆さまから寄せられた善意を紹介いたします



厚床中学校 生活委員会



厚床小学校 保体・福祉委員会



歯舞学園 児童会・生徒会



社協事業寄附金

●小坂井仁厚	1,000,000円
●根室市ことばを育てる親の会	27,476円
●匿名	15,000円
●高本 政治	30,000円
●江村 裕司	1,000,000円
●田中 絹子	30,000円
●匿名	10,000円
●木下 光子	30,000円
(合 計)	2,142,476円

収集ボランティア

(牛乳パック)

- 社会福祉法人 根室敬愛会 特別養護老人ホームはまなす園
- 助川 恵子 ●居宅介護支援事業所 白樺 ●月館 良子
- 福原萌絵・庄太郎 ●藤田理乃・菜乃・唯乃
- 明治安田生命保険相互会社釧路支社根室営業所
- 根室市老人クラブ連合会 ●成山 哲子 ●川田 隆子 ●白川 美加
- 船橋美津恵 ●廣瀬マサ子 ●木下 光子

(リングプル)

- 永塚 良一 ●根室印刷㈱ ●大川 昌博 ●助川 恵子 ●山崎久美子
- デイサービスセンター 白樺 ●北村 舜誠
- 根室市立厚床小学校 保体・福祉委員会 ●福原 萌絵・庄太郎
- 明治安田生命保険相互会社釧路支社根室営業所 ●梅内美代子
- ㈱キタウロコ荒木商店 ●岩本 政三 ●清水 治雄
- 藤田理乃・菜乃・唯乃 ●根室市老人クラブ連合会 ●村上 可奈
- 社会福祉法人 希望の家 ●明治団地町会 ●光洋町会婦人部
- 日本生命保険根室営業部職員一同 ●桑野 昭男 ●白川 美加
- VISON 美容室 ●税理士法人高津会計 ●棟方スミ子
- 細谷 良行

(使用済み切手)

- 清水 治雄 ●VISON 美容室 ●根室海上保安部
- 日本生命保険根室営業部職員一同 ●社会福祉法人 希望の家
- 高畠 淩子

(ペットボトルキャップ)

- 永塚 良一 ●岡村 誠 ●根室印刷㈱ ●細谷 良行 ●類瀬 智人
- 社会福祉法人 根室敬愛会 特別養護老人ホームはまなす園
- 新保 実 ●大川 昌博 ●助川 恵子 ●山崎久美子
- ヘルパーステーション 白樺 ●小川 太鳳 ●福原萌絵・庄太郎
- 根室市立厚床小学校 保体・福祉委員会
- 根室市立厚床中学校 生活委員会
- 明治安田生命保険相互会社釧路支社根室営業所 ●梅内美代子
- ㈱キタウロコ荒木商店 ●岩本 政三 ●清水 治雄 ●成田 芳江
- 釧路ヤクルト販売株式会社根室中央センター ●村上 可奈
- 根室市立歯舞学園児童会 ●根室市立歯舞学園生徒会
- 藤田理乃・菜乃・唯乃 ●はれまきピアノ教室 ●淀川 スキ
- 根室市老人クラブ連合会 ●明治団地町会 ●阿彦 毬子
- 光洋町会婦人部 ●倉知 悠花 ●川田 隆子 ●VISON 美容室
- ㈲村上左官工業 ●根室海上保安部 ●西浜新団寿会おしゃべり会
- 白川 美加 ●税理士法人高津会計 ●棟方スミ子 ●穂香町会婦人部

※寄附者・団体名は敬称を省略させていただきます。

根室市福祉社会館のご利用について

福祉社会館玄関前には手指消毒、非接触型体温計を設置し、大会議室にはアクリルパーテーションを常備する等、感染症予防対策に努めております。来館時の体温計測と手指の消毒にご協力をお願いします。

※貸館利用の際は、以下の注意事項をお守りいただきご利用ください

- ✓ 入館時の体温測定と手洗い消毒
- ✓ マスクの着用（使用したマスクは持ち帰ってください）
- ✓ 30分ごとの換気及び、終了後の換気と使用した物品の消毒（各部屋に消毒スプレーとペーパーを設置しております）
- ✓ 人と人との距離を適切にとり、室内では向かい合わせにならないこと

✓ 室内での飲食は控えること

✓ 体調不良の方は、利用を控えること

※貸室にはごみ箱を置いておりません。各階ロビーに設置してあるごみ箱をご利用ください。

※新型コロナウイルス感染症の影響に伴い、貸室ができない場合がありますので、下記のお問い合わせ先まで、事前にご連絡ください。



アクリルパーテーションをご利用ください



◆『根室市福祉社会館の貸館』に関するお問い合わせ先

根室市有磯町2丁目6番地 根室市福祉社会館内 根室市社会福祉協議会

電話：24-0381 FAX：24-0551

第26回 ねむろ社協だよりクイズ

Q

空欄に適する語句を語群から選び、残った漢字を並び替えて1つの言葉にしましょう。

□磯町 秋□魚 弁天□ □室□

語群 援島活駅生
有根刀支

ヒント
表紙、6頁の文中
「○○○○体制整備事業」

正解者の中から抽選で5名様に
「図書カード」1,000円分
をプレゼント！

【応募方法】

官製はがき、FAX、メールのいずれかに、①郵便番号②住所③氏名（ふりがな）④年齢または年代⑤クイズの答え⑥電話番号⑦「ねむろ社協だより」への感想・意見などをご記入のうえ、下記までご応募ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

【応募宛先】〒087-0008 根室市有磯町2丁目6番地
根室市社会福祉協議会

■応募先 FAX番号：0153-24-0551

■応募先メールアドレス：nemu-vc@yacht.ocn.ne.jp

【応募締切】令和3年9月30日（木）必着

※1人1口の応募とさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、プレゼント抽選以外には使用いたしません。また、当該個人情報は当協議会が責任をもって管理し、それ以外には開示いたしません。

F 電 開根根お問い合わせ先
A 話 廃室市有磯町2丁目6番地
X ..
..
二 午 月 日 ..
四 四 曜日から金曜日（祝日を除く）
一 前八時五十分
〇 〇 〇 三八 午後五時二十分
五 一

ねむろ社協だよりに寄せられた感想をご紹介
赤い羽根共同募金は学校でも行っていますが、どのように活用されているか知らなかつたので、広報をとおして知る事ができました。これからも高齢者がふえていくと思うので、たすけあう事が大切だと思った。（男性）

理事会・評議員会開催報告
令和三年六月四日
令和三年三月十日
令和二年度第三回理事会（第一九一回）
令和三年六月二十三日
令和三年度定期評議員会（第一三三回）
令和二年度第二回臨時評議員会
令和三年度第一回臨時評議員会（第一九三回）
(第一三三回)

困りごとなどの相談について
根室市社協では、日常的な困りごとの相談に応じて、早期に問題が解決できるよう相談には専門的な知識を持った職員が対応し、必要に応じて他の機関の紹介もいたします。相談内容の秘密は必ず守りますので、気軽にご相談ください。

社協インフォメーション